



横浜市立市民病院

こころ.

第19号

2016.12発行

横浜市立市民病院だより



Contents

特集 がんセンター紹介

- インフルエンザの予防
- みなさまの声のご紹介
- 市民病院再整備事業の進捗報告
- 市民病院と地域のクリミックスとの連携
- 登録医療機関をご紹介します
- おすすめレシピ「焼きフルーツ」
- 病院長コラム

種 名：カンガルー

写真提供：公益財団法人 横浜市緑の協会



がん検診
センター



がん相談支援
センター



緩和ケア
病棟

『特集』がんセンター紹介 がん診療連携拠点病院 としての取組み

がん診療連携拠点病院に ついて

専門的ながん医療の提供等を行うとともに、がん診療の連携協力体制の整備を図るほか、患者さんに対する相談支援及び情報提供を行う病院として、整備が進められています。

市民病院は平成18年8月に「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受け、がん診療専門体制の更なる強化・充実を図るとともに、がん検診から緩和ケアまでの体制の確立、がん登録情報の管理運用、患者さんの不安への対応等、がん疾患への専門的かつ総合的な取り組みを進めています。

がん診療の充実に向けて

がんを扱うすべての診療科、薬剤部、看護部、緩和ケアチームなどが有機的に連携し、それぞれの専門領域の知識を集約して、抗がん剤治療、手術、放射線治療など多くの選択肢がある中で、患者さんの状態に応じた、最適ながん治療の提供に努めています。

また、緩和ケア病棟（20床）を運営するほか、苦痛緩和に関する相談に応じる外来を設置する等、患者さんの様々な苦痛に対する早期スクリーニングに努めています。

がん登録情報の運用管理

市民病院でがんの診断・治療を受けた全ての患者さんについて、がんの診断、治療、予後に関する情報を登録することにより、当院におけるがん診療の実態を把握し、がん診療の質の向上と患者さんの支援を行っています。

また、毎年院内がん登録の集計結果等は病院ホームページにて市民の皆さんに公表するほか、国立がん研究センターにも必要な情報を提供し、全国集計に活用されています。

患者さんの不安にこたえる

院内にがん相談支援センターを設け、がん看護専門看護師等が、がんに関する不安や疑問などにお応えしています。

また、主治医以外にも意見を聞きたい方に向けて、セカンドオピニオンの相談にも対応しています。

さらに、社会保険労務士やハローワーク横浜から派遣された「就職支援ナビゲーター」と連携し、がん治療や療養生活と、就労及び就職の両立に向けた相談に対応しています。

市民公開講座

「知ろう 学ぼう 伝えよう “前立腺がん”のこと」

を開催しました



2016年9月10日(土)、関内ホール小ホールにおいて、前立腺がんの状況や正しい知識、検診の普及を目的として、市民公開講座を開催しました。

本講演には131名の方にご参加いただき、市民のみなさまの「がん」に対する意識の高さが感じられました。

これからもがん検診やがん診療に関する情報発信に努めていきます。



リレー・フォー・ライフ・ジャパンに参加



2016年10月1日(土)～2日(日)、臨港パークにおいて、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2016みなとみらい」が行われ、市民病院においても有志が参加しました。

リレー・フォー・ライフとは2006年にアメリカから日本に上陸したがん患者支援のチャリティウォークイベントです。チームで参加してフィールドを24時間交代で歩いたり、啓発テントでがん情報について学んだりします。

1年を通し各地で行われていますので、ご興味のある方は参加してみたいかがでしょうか。



お知らせ

横浜市立市民病院 がん検診センター

★ がん検診で早期発見・早期治療を ★



✓ 子育て世代のがん検診受診を応援！

～がん検診センターでは預かり保育を実施しています～

✓ インターネットでも手軽に予約可能

～電話だけでなく、インターネットでも24時間予約を受け付けています～



✓ がんに関する不安や疑問にお応え

～市民病院では「がん相談支援センター」を設置しています。一人で悩まずご相談ください～

検診案内

検診は事前予約制です。予約専用電話、もしくはインターネットでご予約ください。

● 予約専用電話 045-333-1581

午前9時～午後4時45分(土日・祝日は除く)

● インターネット予約 24時間受付中！

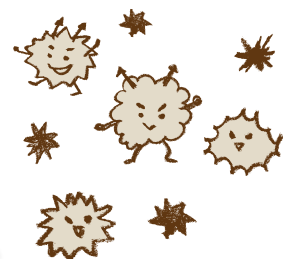
受診料金はご住所や年齢等によって異なります。詳しくはHP等にてご確認ください。

横浜市立市民病院 がん検診 検索

横浜市立市民病院 がん検診センター

〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町56番地
TEL:045-331-1961 FAX:045-341-9781

・電車：市営地下鉄「三ツ沢上町」下車徒歩12分
・バス：横浜駅西口から市営バス87系統「市民病院前」下車



インフルエンザ対策

～ワクチン接種や
咳エチケット、手洗い～

みなさん、インフルエンザの予防はされていますか？ワクチンは、発症する可能性を減らす効果と発症した時の重症化を防ぐのに有効と報告されています。早めの接種をお勧めします。

インフルエンザは、咳やくしゃみの際に発生するしぶきで感染します。このしぶきは、2メートルくらい飛んでしまいますので、人にうつさないように咳エチケットを実行しましょう。

「咳エチケット」

- ① 咳やくしゃみを他の人に向けない。
- ② 咳やくしゃみが出る時にはマスクをする。マスクがない場合はティッシュや腕の内側などで口や鼻を覆い、顔を他の人に向けない。
- ③ 鼻汁や痰などを含んだティッシュはすぐにごみ箱に捨て、手を洗う。



手についたウイルスでも感染しますので、こまめに手洗いをしましょう。他に、人込みを避ける、やむを得ず人込みに入る時にはマスクをつけるなど、インフルエンザに「かからない」「うつさない」対策をとりましょう。

急な病気やけがの受診相談は…

#7119 24時間年中無休
または ☎045-222-7119 横浜市救急相談センター

急な病気やけがで、医療機関へ行くか救急車を呼ぶか迷ったら、救急相談センター【#7119】にご相談ください。また、救急相談センターでは、そのとき受診可能な医療機関案内も実施しています。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/iryo/14248.html>

患者さんや
ご家族からの意見と
当院の対応・考え方
などを一部紹介
します。



みなさまの声

ご意見・ご要望を
お気軽にお寄せ下さい

Q

診療の待ち時間が長すぎます。
予約票の表示時間内に終わるようにお願いします。
診療は、3～4分で終わるのに、待ち時間が長すぎますので、短くなるよう工夫して下さい。

A

診療について、お待たせして申し訳ございません。
当院では、予約患者さんをはじめ、緊急な治療を必要とする患者さんをできる限り受け入れているため、当日の診療状況によりお待たせすることがあります。
待ち時間について、患者さんの負担とならないよう改善の取り組みを進めておりますので、ご理解をお願いします。

Q

今回、初めて入院しました。
色々な意見があると思いますが、私はとても快適に入院生活を過ごすことができました。
先生、看護師さん、病棟の方、手術室の方に、本当に良くしていただき感謝しています。

A

お褒めの言葉をいただき、ありがとうございます。
部署全体で意見を共有しました。
今後も患者さんが安心して、快適な入院生活を送れるよう、きめ細かい対応を心がけます。

Q

ぜひ設置していただきたいのが、美容室です。
身体も心も病んだ時、髪の手入れが出来れば、元氣になれます。
毎日オープンしなくても、週3回とか方法はあると思いますので検討して下さい。

A

ご意見をいただきありがとうございます。
当院では、美容室は設置していませんが、南8階に理髪店は設置しています。
理髪店は、平日9時30分から16時30分まで（火曜日及び第三月曜日は休業）予約制で営業しています。
なお、再整備後の当院では、美容室の設置を検討しています。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。
みなさまの声を参考に、改善に取り組み、より良い病院を目指していきます。

●市民病院再整備事業の進捗報告●

建設工事に向けて始動しました

平成29年に予定している新病院の建設工事の着工に向け、計画地となる民有地について、所有者による建物の解体工事が始まりました。工事は、周辺の環境に十分配慮し実施しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

新病院の整備にあたっては、説明会などでご意見、ご要望をいただきました。開院後の周辺道路の混雑を防止するための対策も行っています。また、外来診療の待ち時間を短くするための取り組みなど、より良いサービスを提供するための検討を進めています。

<新病院完成予想図> (公園から見た新病院)



※現段階のイメージであり、計画を変更することがあります。

◆再整備事業スケジュール（予定）



市民病院再整備事業のWEB ページへは

横浜市立市民病院 再整備 で 検索 またはQRコード読み取り▶



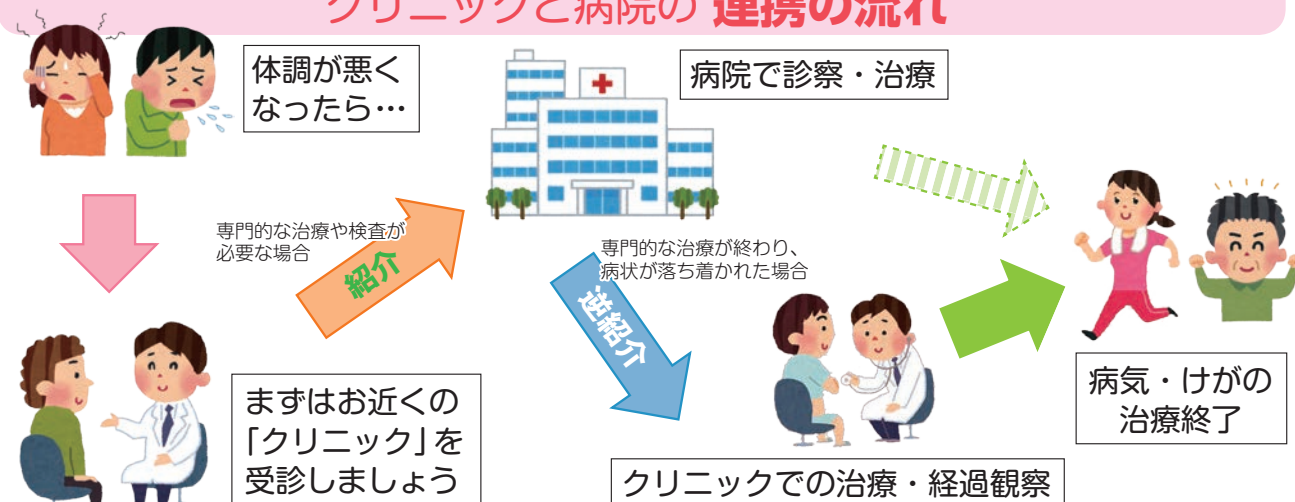
市民病院は地域のクリニックと連携して みなさんの健康を守っています！

市民病院は、地域の医療機関と役割分担して診療を行っています。これは、当院を含めた地域の医療機関が、それぞれの特徴を活かし、より質の高い医療を皆様に提供できるようにするための仕組みです。

具合が悪くなったら、まずはお近くのクリニックで診てもらってください。そして専門的な治療や検査が必要であれば、当院に紹介していただけます。

あなたや家族の健康のことを身近な立場で相談できるお医者さん、それが「かかりつけ医」です。

クリニックと病院の 連携の流れ



より身近で頼れる！「かかりつけ医」のメリット

- 1 患者さんの普段の健康状態を知っているので、スムーズに診察できます。
- 2 病院で専門的な治療や検査が必要な時には、適切な紹介ができます。
- 3 病院と比べて診察の待ち時間が短く、診察手続きもスムーズです。



連携を深める取組



研修会の開催
(クリニックの先生を招いての集まり)



登録医療機関※一覧の掲出
(正面玄関右)



登録医療機関証※の配付



広報誌「こころ」による
登録医療機関※の紹介

※登録医療機関とは市民病院と連携して患者さんを共同で診療するクリニックです。

かかりつけ医をお探しの方へ

市民病院かかりつけ医案内コーナー

「かかりつけ医」をお持ちでない患者さんを対象に、ご希望を伺いながら「かかりつけ医」を探すお手伝いをしています。

運営時間 午前8時30分～午後5時
月曜日～金曜日(土・日・祝日・年末年始はお休みです)



かかりつけ医案内コーナー

横浜市医師会地域医療連携センター

「かかりつけ医」のいない方は電話により
病院や診療所をご案内いたします。

運営時間 午前9時～12時 午後1時～5時
月曜日～金曜日(土・日・祝日・年末年始はお休みです)

TEL 045-201-8712

旭 区

川本胃腸内科外科



院長 川本 勝 先生（前列中央）
副院長 川本 聖郎 先生（前列中央左）
とスタッフの方々

【診療科目】

胃腸内科 内科 外科

整形外科 皮膚科

肛門科

当院は、相鉄線鶴ヶ峰駅北口駅前に開業して30年になり、移転に際してバリアフリーを完備いたしました。地域の皆様のかかりつけ医として、風邪などの日常の病気から、慢性疾患、生活習慣病、外傷や皮膚疾患など多岐にわたり診療し、基本健診、がん検診、予防接種（麻疹風疹混合、インフルエンザ、肺炎ワクチン）にも対応しています。また経鼻・経口・静脈麻酔下による胃カメラ、静脈麻酔下による大腸カメラ及び、超音波による消化器系検査も施行しています。

また、ホームドクターとして訪問診療と往診も行っており、これからも地域医療につくしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30～11:30	○	○	○	—	○	○	—
15:00～18:30	○	○	○	—	○	—	—

休診日：木曜日・日曜日・祝日・土曜日午後

〒241-0022

神奈川県横浜市旭区鶴ヶ峰 2-21-32

TEL：045-371-2268

URL：http://www.myclinic.

ne.jp/3712268/pc/index.html

旭 区

新緑脳神経外科 / 横浜サイバーナイフセンター



院長 太田 誠志 先生

【診療科目】

脳神経外科 呼吸器内科

整形外科 循環器内科 神経内科

放射線治療科 リハビリテーション科

平成15年に開設された当院は現在、脳神経外科、呼吸器内科、整形外科、循環器内科を中心に外来診療を行っております。

併設のサイバーナイフセンターでは、脳腫瘍はもちろん、頭頸部、肺、肝臓疾患などへの高精度放射線治療を、様々な医療機関と連携しながら実施しております。3T MRIなどの最新設備を用いた脳ドック、肺ドック、禁煙外来や栄養指導など、地域に求められる医療を提供しています。また、多くの方にご利用いただくため、最寄駅から無料送迎車も運行しております。

今後もホスピタリティあふれる最善の医療を提供することを理念としてまいります。



一般外来(受付8:00～)	時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	8:30～12:30	○	○	○	○	○	○
	14:00～17:30	○	○	○	○	○	—
呼吸器内科	8:30～12:30	○	○	○	—	○	○
	14:00～17:30	○	○	○	—	○	—
整形外科	9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
	14:00～17:30	○	○	○	○	○	—
循環器内科	14:00～17:30	—	○	—	—	○	—
神経内科	9:00～12:30	—	—	—	○	—	—

休診日：日曜日・祝日・土曜日午後

〒241-0014

神奈川県横浜市旭区市沢町 574-1

TEL：045-355-3600

URL：http://www.syck.jp/

冬のお勧めレシピ ・ 焼きフルーツ ・

果物は生でそのまま食べてもよいですが、焼くと酸味がおだやかになり甘味が増して美味しくなります。焼きりんごは焼きフルーツの中では定番ですね。他の果物もお勧めです。寒い季節にアツアツをどうぞ。

焼きりんごの ヨーグルト添え

1人当たり栄養量
熱量112cal、タンパク質1.3g、脂質4.6g



砂糖を控え、りんごを紅玉にすると
ポークソテーの付け合せに合います。

【材料】 2人分

りんご1個、オリーブオイル小さじ1、バター小さじ1、
砂糖小さじ2、シナモン少々、ヨーグルト60g

【作り方】

- ①りんごは皮つきのままスライスして芯を抜く。
- ②フライパンにオリーブオイルとバターを入れて溶かす。
- ③りんごを並べて砂糖を振りかけ、蓋をして弱火で焼く。
- ④りんごに軽く火が通ったら裏返しシナモンをかけ同様に焼く。
- ⑤皿に盛り、フライパンに残ったソースをかけてヨーグルトを添える。(あればハーブも)

グレープフルーツの皮の内側に
包丁を入れ砂糖を振りグリルで焼くと
柔らかな食感に。



バナナをソテーして
パンに挟んでも美味しい。

(栄養部 管理栄養士 井尻 玲子)

耳寄り情報！

ホームページでも健康レシピを掲載しています！

横浜の名店シェフと市民病院がコラボして、美味しくヘルシーなメニューを開発しました。あわせて栄養士のアドバイスとシェフのコラムも掲載しています。是非ご覧ください。

アクセス方法：<http://yokohama-shiminhosp.jp/introduction/recipe.html>
もしくは、「横浜市立市民病院」→「病院のご紹介」→「健康レシピ」



病院長 コラム



病院長 石原 淳

今年も残すところ、僅かとなりました。

今シーズンは例年よりインフルエンザの流行が早く、ノロウイルスなどによる感染性胃腸炎も12月第1週には流行警報レベルに達し、こちらも例年より流行が早くなっています。年末年始を健やかに過ごすために、手洗いやうがい、あるいはマスクの着用などを必要に応じて行い感染防止を心がけましょう。

新市民病院再整備事業については、皆様のご理解、ご協力のおかげで、実施設計も大詰めに入りました。平成29年度には予定通り建設工事の着工ができるよう努めてまいります。一方で、新病院開院までのあと3年半は、機能向上に合わせ増築を重ねてきた現病院を愛着を持って大事に使っていくことも大事なことでと思います。アメニティーの面などでご不便をおかけしている点もありますが、ご理解をお願いいたします。

横浜市立
市民病院

診療
受付

月曜日から金曜日(土曜日、日曜日、祝日及び年末年始は休診)
○初診の方 午前8:30～11:00(診療開始8:45)
○再診の方 午前7:30～11:00(診療開始8:45)

※市民病院は原則、初診紹介制となっております。他の医療機関からの紹介状をお持ちください。

〒240-8555 横浜市保土ケ谷区岡沢町56番地 ☎045-331-1961(代)
編集発行：横浜市立市民病院 広報委員会



○平日・日中

原則、救急車で搬送された患者さんのみ受入れを行っています。

○夜間・休日

必ずお電話にて連絡の上ご来院ください。